

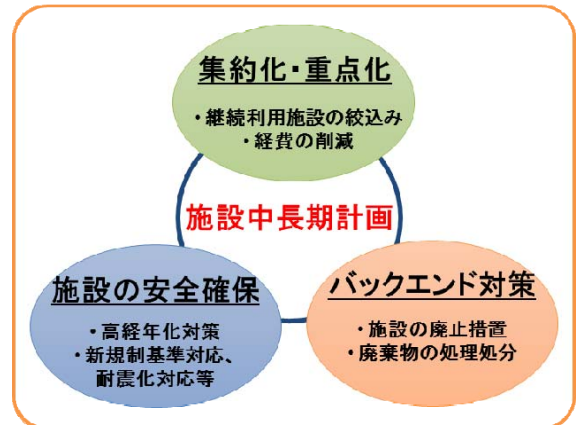
## 背景

- 保有する原子力施設の老朽化  
(約5割が築年数40年以上)への対応
- 3.11震災以降見直された規制基準等への対応
- 廃止措置を含むバックエンド対策の実施

限られた資源で、これまで通りの施設運用は困難な状況

- 「施設の集約化・重点化」
  - 「施設の安全確保」
  - 「バックエンド対策」
- 三位一体の当面の計画(～H40)を具体化  
→ 「施設中長期計画」を策定  
(計画案(H28.10)⇒計画\*(H29.3))

\*今後の予算状況、ステークホルダーとの調整状況等を踏まえ策定



スリム化した施設の強靱化(安全強化)+バックエンド対策の着実な実施により、研究開発機能の維持・発展を目指す

## 施設の集約化・重点化

### 【集約化・重点化方針】

- 国として、最低限持つべき原子力研究開発機能の維持に必要な施設は下記を考慮した上で可能な限り継続利用
  - ・試験機能は可能な限り集約化(機能の多様性、施設の新しさ等を考慮)
  - ・安全対策費用等の視点から継続利用が困難な施設は廃止
  - ・外部資金が期待できる施設は優先的に継続利用

### 機構の原子力施設を選別

(ステークホルダーとの調整を経て年度末に決定)

- 継続利用施設: 46施設
- 廃止施設 : 42施設\*

\*新たな廃止検討施設10施設を含む

【詳細は別表1】

H29年度概算要求に基づき、H29年度～H40年度までの計画を具体化

## 施設の安全確保

- 新規制基準・耐震化対応
  - ・試験研究用原子炉をはじめとした原子力施設に対する新規制基準・耐震化対応計画  
(職員が居住する施設等への耐震化対応方針を含む)
- 高経年化対策
  - ・対策すべき施設・設備の選定方針
  - ・選定方針に基づく対応計画
- 東海再処理施設のリスク低減対策

施設毎に  
具体化

## バックエンド対策

- 廃止施設に対する廃止措置計画
  - ・廃止措置の進め方(当面目標とする状態、優先度など)
  - ・進め方に基づく廃止措置計画
- 廃棄物処理施設等の整備計画
  - ・処理施設の必要性
  - ・必要性に基づく整備計画
- 当面重点化すべき処分計画
  - ・廃棄体(処分体)作製計画

施設毎に  
具体化



# 別表1 施設の集約化・重点化計画

## — 継続利用施設、廃止施設【全施設マップ】 —

継続利用施設

廃止施設

- : 主要な研究開発施設
- : 小規模研究開発施設(維持管理費<約0.5億円/年)及び拠点運営のために必要な施設(廃棄物管理、放射線管理等)
- : 廃止検討施設\*
- : 廃止計画/廃止中の施設
- : 継続利用施設であるが、施設の一部を廃止する施設

	継続利用施設					廃止施設(廃止措置中及び計画中のものを含む)				
	敦賀	原科研	核サ研	大洗研	その他	敦賀	原科研	核サ研	大洗研	その他
原子炉施設	もんじゅ	JRR-3 原子炉安全性研究炉(NSRR) 定常臨界実験装置(STACY) 放射性廃棄物処理場		常陽 高温工学試験研究炉(HTR)		ふげん	高速炉臨界実験装置(FCA) 軽水臨界実験装置(TCA) 過渡臨界実験装置(TRACY) JRR-2 JRR-4 放射性廃棄物処理場の一部(汚染除去場、液体処理場、圧縮処理装置)		材料試験炉(JMTR) 重水臨界実験装置(DCA)	青)関根施設
核燃料使用施設	政令41条該当	燃料試験施設(RFEF) バックエンド研究施設(BECKY) 廃棄物安全試験施設(WASTEFL) ホットラボ<核燃料物質保管部>	Pu燃料第一開発室(Pu-1) Pu燃料第三開発室(Pu-3) Pu廃棄物処理開発施設(PWTF) Pu廃棄物貯蔵施設(PWSF,PWSF-2) U廃棄物処理施設(焼却施設等) M棟	照射装置組立検査施設(IRAF) 照射燃料集合体試験施設(FMF) 固体廃棄物前処理施設(WDF)	人)廃棄物処理施設		Pu研究1棟 ホットラボ<解体部>	高レベル放射性物質研究施設(CPF) J棟 Pu燃料第二開発室 B棟 ウラン濃縮施設 ・廃水処理室 廃油保管庫 ・第2U貯蔵庫 ・L棟	照射材料試験施設(MMF) 第2照射材料試験施設(MMF-2)(核燃部分を廃止) 照射燃料試験施設(AGF) JMTRホットラボ 燃料研究棟	人)製錬転換施設 人)濃縮工学施設
	政令41条非該当	タンデム加速器建家 第4研究棟 高度環境分析研究棟 放射線標準施設 JRR-3実験利用棟 RI製造棟	安全管理棟 放射線保健室 計測機器校正室 洗濯場	安全管理棟 放射線管理棟 環境監視棟	人)開発試験棟 人)解体物管理施設(旧製錬所) 青)大湊施設研究棟		トリウムプロセス研究棟(TPL) バックエンド技術開発建家 核融合中性子源施設(FNS)建家 再処理特研 U濃縮研究棟 保障措置技術開発試験室 原子炉特研 核燃料倉庫 JRR-1残存施設	トリウムプロセス研究棟(TPL) バックエンド技術開発建家 核融合中性子源施設(FNS)建家 再処理特研 U濃縮研究棟 保障措置技術開発試験室 原子炉特研 核燃料倉庫 JRR-1残存施設	Na分析室 燃料 溶融試験材料保管室(NUSF) 燃料製造機器試験室 A棟	
再処理施設								東海再処理施設 リスク低減や今後廃止措置に必要な施設等は当面利用する。(TVF、処理施設(AAF,E,Z,C)、貯蔵施設、等)		
その他(加工、RI、廃棄物管理施設等)		リニアック建家 FEL研究棟 大型非定常ループ実験棟 第2研究棟	地層処分放射化学研究施設(QUALITY)	第2照射材料試験施設(MMF-2)(RI使用施設として活用) 廃棄物管理施設	東濃)土岐地球年代学研究所 人)総合管理棟・校正室	重水精製建屋	環境シミュレーション実験棟			人)U濃縮原型プラント

\* FCA、JMTR以外は、廃棄物処理や外部ニーズ対応等に活用後に廃止。 JMTRホットラボの機能の一部を燃料試験施設及びWASTEFLに集約。 MMF、AGFの機能の一部をFMF、MMF-2等に集約。 CPFはH33年度までにニーズ動向等を確認し廃止時期と集約先を判断。 人):人形峠環境技術センター、青):青森研究開発センター、東濃)東濃地科学センター